



整形外科 上肢再建外科センター を開設



当院では2023年12月、整形外科に上肢再建外科センターを開設いたしました。年間400例以上の手・ひじの手術実績をもつ、日本手外科学会専門医の中村恒一センター長が作業療法士と連携をとり、チーム医療で手とひじの診療にあたっています。これまでも地域の患者さんの上肢治療を行ってきましたが、今後はいままで以上に手・ひじの外傷や疾患でお困りの患者さんの期待に応えていく所存です。

再建外科センターではありませんが、当センターの特徴として外科の治療だけでなく、リハビリテーションを中心とした保存的治療にも力を入れており、県下でも有数の治療実績を有しています。

地域でお困りの患者さんがおいででしたら、ぜひ当センターへご紹介いただければ幸いです。



2024 年度 地域医療連携課のご紹介

当院では地域の医療機関さまと地域医療連携を密にし、ホスピタリティをもって医療の質向上・患者サービスに努めております。



2024 年度 地域医療連携課 職員

課長代理（社会福祉士／MSW）	木島 貴宏
看護師長	角田 早苗
事務（主任）	長澤 佳子
事務	蜜澤 正美
事務	吉田 章悟
入退院支援センター担当（社会福祉士）	高橋 純子

新規の病診連携登録医も募集しております。また、大北医師会所属の先生方には開放型病床（オープンベッド）もご利用いただけます。お気軽にお問い合わせください。

地域医療連携課は、地域の医療機関さまからのご予約対応、患者さんのお問い合わせや各種調整の窓口となっているほかに、紹介割合および逆紹介割合算出の統計管理、ご紹介元への返書管理、地域医療連携関連イベントの事務局などの関係業務を幅広く担当しております。また院内においても、医師をはじめ多職種と連携し、入退院支援が必要な患者さんのサポートも積極的に行っております。

今年度の地域医療連携課は、課長代理（社会福祉士）1名、看護師1名、社会福祉士1名、事務3名の6名体制です。地域医療連携の窓口として対応させていただきますので、お気軽にご連絡・ご相談ください。また所用で当院へご来院の際にも、ぜひお立ち寄りいただければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

患者さんのご紹介等に関するお問い合わせ・ご要望は、地域医療連携課で承っております



北アルプス医療センターあづみ病院 地域医療連携課

TEL（直通）0261-61-1455 FAX（直通）0261-61-1456

E-mail renkei@azumi-ghp.jp

受付時間 平日8時30分～17時00分 土曜日8時30分～12時30分（診療日に限ります）

※ 受付時間を過ぎますと電話は夜間休日窓口へ転送されます

連携室だより

2024年4月発行

JA長野厚生連 北アルプス医療センターあづみ病院 〒399-8605 北安曇郡池田町大字池田 3207-1

編集発行／地域医療連携課 TEL 0261-61-1455 FAX 0261-61-1456

北アルプス医療センターあづみ病院 地域医療連携広報誌

連携課だより

北アルプス医療センターあづみ病院 理念

質の高い医療と社会への貢献をとおり、地域の皆さまから信頼される病院を築きます。

通院治療室

Chemotherapy room

緩和ケア

Palliative care

がん相談支援センター

CONTENTS

新任医師紹介

整形外科上肢再建外科センターを開設

2024 年度地域医療連携課のご紹介



北アルプス医療センター あづみ病院 地域医療連携課

80

April 2024

新任医師紹介



松田 正之

(まつだ まさゆき)

統括院長
リウマチ・膠原病内科

出身大学
専門医等
所属学会

- ◆ 信州大学 (1983 年 3 月卒)
- ◆ 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本リウマチ学会専門医・指導医、日本神経学会専門医・指導医、日本人間ドック学会認定医、リウマチ財団登録医、日本医師会認定産業医
- ◆ 日本内科学会、日本リウマチ学会、日本神経学会、日本人間ドック学会

◆ 諏訪市で育ち大学は松本で、海外留学の一時期を除けば殆ど県外で働いたことのない生粋の長野県人です。周囲に山が見えないと落ち着きません。趣味は城跡や遺跡のトレッキングです。時間があればガイドブック片手に山の中に分け入って空堀や石垣を見つけては往時の威容に思いを巡らせたものですが、最近は熊が怖くて行けないのが残念です。このたび佐久総合病院から 11 年ぶりに松本盆地に戻り、北アルプス医療センターの統括院長を拝命しました。最近の医療事情を踏まえて改善すべき点は適宜アップデートし、病院と地域医療の発展に力を尽くしたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



高松 利文

(たかまつ としふみ)

精神科
専門研修専攻医

出身大学
専門医等
所属学会

- ◆ 札幌医科大学 (2017 年 3 月卒)
- ◆ 内科専門医
- ◆ 日本精神神経学会、日本内科学会

◆ 春より精神科専攻医として赴任いたしました高松利文と申します。安曇野の美しい自然のなかで勤務できることを大変嬉しく思っております。ミニチュアシュナウザー 2 頭を飼っておりますが、安曇野は犬連れでの入店可能な飲食店が多いとのことで、色々と巡るのがとても楽しみです。地域医療に貢献すべく精一杯邁進してまいりますので、ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



山田 浩貴

(やまだ ひろき)

精神科
専門研修専攻医

出身大学
専門医等
所属学会

- ◆ 信州大学 (2021 年 3 月卒)
- ◆ 日本医師会認定産業医
- ◆ 日本精神神経学会、日本睡眠学会

◆ 4 月から精神科でお世話になります山田浩貴です。初期研修でも当院に学び、大変有意義な時間を過ごせましたので帰還しました。安曇野の美味しい空気を再び吸えることを嬉しく思っております。当院の周辺には美しい北アルプスを臨むゴルフ練習場が数カ所ありますが、後ろ髪引かれながら素通りし続けた過去があるため、今度こそ打ちっぱなしデビューを果たしたいと思います。社会人大学院にも籍を置くため前年より多忙になる可能性があります、自らのメンタルヘルスにも配慮しつつ精進したいと思います。至らない点あるかと存じますが、よろしくお願い致します。



渡邊 柊

(わたなべ しゅう)

整形外科
専門研修専攻医

出身大学
専門医等
所属学会

- ◆ 金沢医科大学 (2022 年 3 月卒)
- ◆ 日本整形外科学会

◆ 4 月よりお世話になっております渡邊です。生まれも育ちも石川県で、金沢医科大学での初期研修を終えこの度はご縁があり整形外科の道をここで歩ませていただくこととなりました。趣味は美味しいものを食べることと、温泉巡りです。一生懸命研鑽し、自身の成長をしていきたいと思っております。至らないことが多々あるとは思いますが、これからよろしくお願い致します。



宮原 尚也

(みやばら なおや)

初期研修医 2 年目

出身大学
専門医等
所属学会

- ◆ 信州大学 (2023 年 3 月卒)

◆ はじめまして。4 月から初期研修医として勤務させていただくこととなりました宮原尚也と申します。安曇野の自然豊かな環境と、地域に根差した医療に惹かれ入職させていただきました。学生時代は松本に住んでおり、たびたび安曇野へ出掛ける機会がございましたが、雄大な風景に毎度心を躍らせておりました。また、白馬にも近く、冬はスキーや温泉を楽しみたいと考えております。趣味は旅行や漫画を読むこと、サッカー観戦などになります。私の地元である長野市を本拠地とする長野パルセイロをはじめ、大学時代からは松本市を本拠地とする松本山雅も応援しております。コロナ禍を経てテレビで観戦することが多くなってしまいましたが、機会があれば現地でスタジアムの熱狂を体感したいと考えております。至らない点が多々あるかと存じますが、少しでも皆様のお役に立てるよう日々研鑽を積んで参りますので、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



青沼 祐樹

(あおぬま ゆうき)

初期研修医 1 年目

出身大学
専門医等
所属学会

- ◆ 信州大学 (2024 年 3 月卒)

◆ 4 月より初期研修をさせていただく青沼祐樹と申します。かねてより卒後は長野県で働きたいと考えておりましたので、あづみ病院で研修させていただけることを大変嬉しく思っております。簡単に自己紹介をさせていただきますと、高校まで 10 年ほど硬式テニスをしており大学では卓球部に所属しておりました。6 年時の東医体で骨折の中出場した後輩と共にダブルスでベスト 8に残ったことが 1 番印象深い思い出です。趣味はお酒と料理で、冬はスノーボードによく行っていました。研修医として働き出したばかりで至らぬ点は多々あると思いますが、より多くのことを学び成長していけるようこの 2 年間励んでまいりますのでご指導のほどよろしくお願い致します。



古橋 遊

(ふるはし ゆう)

初期研修医 1 年目

出身大学
専門医等
所属学会

- ◆ 信州大学 (2024 年 3 月卒)

◆ この春から初期研修医として勤務することになりました古橋遊と申します。生まれは信州、育ちも信州、果ては母校も信州大学、という生粋の信州人です。信州大学は医学部を含めて 2 つの学部を卒業しており、元々は法律学とりわけ刑事法学を探究しておりました。一方、医学生時代には空手道部の主将を務め、強さを探求しておりました。まだまだ学の浅い若輩者ではございますが、職員の皆様と大北地域の皆様にご教示を仰ぎながら、長野県の医療とその制度を支える医師のひとりになりたいと思っております。よろしくお願い致します。